

URSI-Fの活動について

<http://www2.nict.go.jp/pub/ursi-f/>

井原俊夫
(関東学院大学)

第500回URSI-F会合@NICT (2005.12.16)

URSI-Fの国内組織と会合の歴史

電波研連会期 URSI-F対応組織	主任・委員長	URSI-F会合
第1期～第9期 第2分科会 (1949-1975年)	畠山久尚 河野哲夫 鵜飼重孝	電波気象談話会 第1回(1954.2)～第71回(1960.10) URSI第2分科会 第72回(1960.11)～第220回(1975.12)
第10期～第13期 F小委員会 (1975-1988年)	福島 圓 横井 寛 小口知宏	URSI-F小委員会 第221回(1976.3)～第326回(1988.7)
第14期～第19期 F分科会 (1988-2005年)	山田松一 古濱洋治 細矢良雄 岡本謙一 唐沢好男 井原俊夫	URSI-F分科会 第327回(1988.9)～第497回(2005.9)
第20期 日本学術会議改組 電波研連後継組織詳細未定	未定	URSI-F会合(暫定的名称) 第498回(2005.10)～第500回(2005.12)

URSI-Fの役割

- 所掌：「波動伝搬とリモートセンシング」
(惑星大気、地表、地下)
- 定例会合
自由な雰囲気の中で、十分に時間をとってじっくりと
研究発表・討論できる場の提供(年間10回開催)
- URSI総会に向けたNational Report作成
<http://www.rish.kyoto-u.ac.jp/ursi/report/contents.htm>
- URSI Commission Fとの連絡

日本学術会議改組(第20期)

- 日本学術会議の新しい体制の在り方に関する懇談会 最終報告書 -
(平成17年7月13日)

- 常置委員会

機能別委員会、 分野別委員会

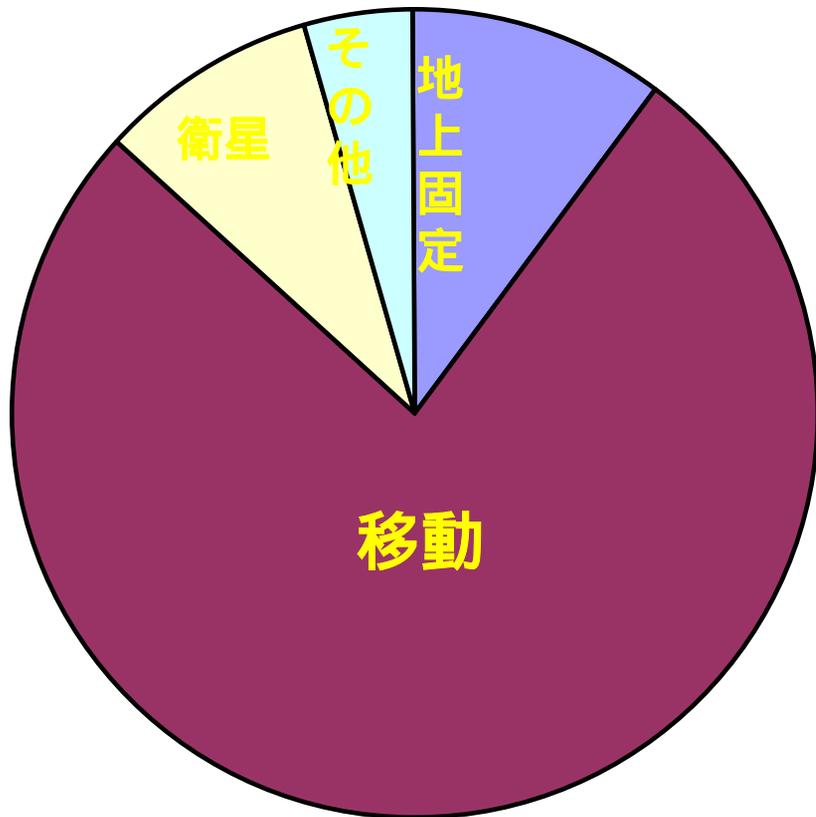
- 機能別委員会の一つである国際委員会の下に、国際学術団体分科会(小分科会も設置可)
- 分野別委員会の下の方科会と兼ねることも可
- 連携会員

URSI Commission F (最近5年間)

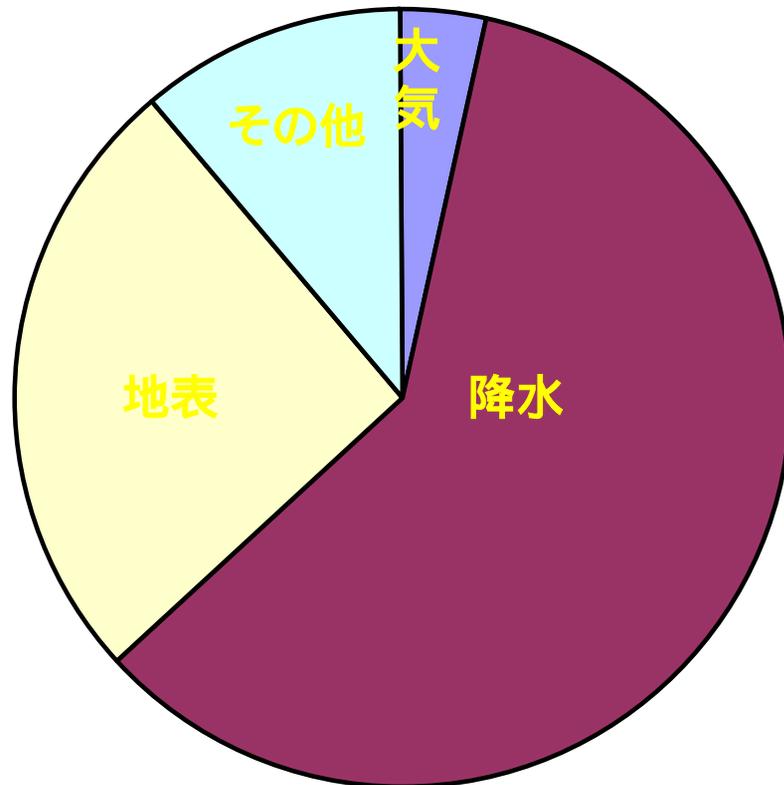
- Terms of Reference
Wave Propagation and Remote Sensing (planetary atmospheres, surfaces and subsurfaces)
- Comm. Chair
Dr. Yoji Furuhashi (1999-2002) (日本)
Prof. M. Hallikainen (2002-2005) (フィンランド)
Prof. P. Sobieski (2005-2008) (ベルギー)
(Vice-Chair: Prof. M. Chandra (ドイツ))
- Comm. F Triennium Open Symposium
ドイツ (2002年2月)
オーストラリア (2004年6月)
ブラジル (2007年5月暫定) (リモセン Symp. は南ア)

URSI-F会合での発表分野 (最近5年)

伝搬とリモセンの比率は大よそ5:2



伝搬



リモセン

伝搬分野における最近のトピックス

- 地上固定

 - 固定アクセス系関連(降雨、植生影響)など

- 移動

 - マイクロ波帯伝搬ロス、時空間特性、MIMO、UWB、ITSなど

- 衛星

 - 次世代衛星放送関連、熱帯地域での伝搬実験など

リモートセンシング分野における 最近のトピックス

- 降水

TRMM(熱帯降雨観測衛星)関連の熱帯降雨観測・解析、後継計画のGPM計画(全球降水観測衛星)関連のシステム検討など

- 地表

SAR(合成開口レーダ)、ポーラリメトリック・干渉計型SARによる観測、データ解析など

本記念講演会プログラム

- 挨拶 塩見 正(NICT)
- URSI-Fの活動について 井原 俊夫(関東学院大)
- 21GHz帯衛星放送実現のための新しい降雨減衰推定法
峯松 史明(NHK)
- 次世代ワイヤレスシステムの動向と伝搬研究への期待
中嶋 信生(電通大)
- 広帯域移動通信における時空間伝搬プロファイル推定
ー実験式とそのモデル化ー 藤井 輝也(日本テレコム)
- マルチパス伝搬・変復調・アレー信号処理:切れない関係を切る・等価伝送路モデルの研究を例として・
唐沢 好男(電通大)
- ポーラリメトリック合成開口レーダによるリモートセンシング
山口 芳雄(新潟大)
- 宇宙からの雲・降水観測
熊谷 博(NICT)

300回記念会合から20年、そしてこれから



1985年12月19日(金) 電波研究所4号館大会議室にて